

東京農業大学稲花小学校

学校だより【4月8日～12日】



第1週を終えて



農大稲花小学校第一期生の最初の一週間が無事に終わりました。

初日の4月8日は折悪しく雨、そして小田急線をはじめとする交通網の大幅な乱れがあり、児童にも、保護者にとっても大変な朝となりました。遅刻しそうでも、また、どのような場合でも、焦ることなく、安全第一での登下校をお願いします。

あわただしい初日の朝でしたが、子どもたちは全員出席。担任や副担任の先生方のお話をしっかり聞き、自己紹介も元気にできました。また、給食もおいしく食べ、英語講師の先生と楽しくお話し(?)したりしていました。

二日目の4月9日は、初日とうって変わっての快晴。児童もにこにこ、保護者様もやや安心した表情でお見送りでした。この日の「学校探検」では、保健室や事務室も訪問しました。

3日目以降は、専科の先生による図工、体育、音楽の授業もはじまりました。さらに、初めての稲花タイム。東京農業大学の世田谷キャンパスを見学。馬術部では馬について説明を聞いたり、馬に触れたり。みんなで揃って、「食と農」の博物館にも足を伸ばしました。

今週は、新入生が小学校に慣れるための特別な一週間でした。来週からは時間割に従って、授業も本格的に開始です。最初の一週間を終えた児童の心身の疲れが取れるよう、ご家庭ではリラックスした週末を過ごしてくださいませようお願いいたします。

「ツイタもん」の活用

農大稲花小学校では、ICタグを利用した防犯システム「ツイタもん」を取り入れています。24時間機械警備、警備員の配置、さらに、東京農大の教職員や地域の皆さまによる見守りとともに、「ツイタもん」「防犯カメラでの記録」など、ハイテクを活用した安全管理を進めています。



校長 夏秋 啓子